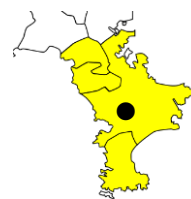




武山養護学校グランドデザイン

(令和2年度策定 令和3年度一部改訂)



めざす子ども像
社会の中で主体的に生きる子ども

一人ひとりの児童・生徒を大切にする教育

地域と保護者に信頼され期待される学校

「武養教育宣言」
人権意識の体現化

「学校運営協議会」
開かれた教育課程

学校教育目標

- 自立と社会参加に向け、一人ひとりの児童・生徒の能力に応じた指導・支援を行う。
- 教育力を高めるための授業改善と研究・研修を推進する。
- 地域と共に児童・生徒の「いのち」を守り、育てる。

1教育課程・学習指導
児童・生徒の実態やニーズに応じた教育内容を、小学部から高等部まで系統的に再編成し、教育課程の改善を図る。

2児童生徒指導・支援
主体的に生きる児童・生徒を目指し、一人ひとりに応じたきめ細かい指導・支援を組織的に行なう。

3進路指導・支援
児童・生徒が地域で豊かに生きていくために、本人及び保護者のニーズに応じたキャリア教育を行う。

4地域等との協働
共生社会の実現に向け、地域との相互資源活用や理解推進に取り組む。インクルーシブ教育実践推進校と連携し、支援・推進する。

5学校管理・運営
安心・安全な学校であるための体制の整備を進める。働き方改革を進めるとともに、人権を大切にした「支え合い・学び合い」の職場づくりを推進する。

子どもたちの「いま」のために

- 個別教育計画の実効性向上
- 学部系統性を意識した教材整備
- アセスメントの充実
- 授業のUD化の定着

子どもたちの「これから」のために

- 余暇支援の充実
- 「武養指導モデル」に基づく系統性
- 将来をイメージできる進路指導
- ICT利活用能力の向上

地域に生きる子どもたちのために

- 相談機能の多面的展開
- インクルーシブ教育の推進
- 本校と地域の情報の循環
- 交流及び共同学習の推進

安心・安全な学校

- 専門性・授業力の向上
- 校舎や教室の環境整備
- 医療的ケアの充実
- 協働と当事者意識を持った教職員集団
- 防災・防犯機能の整備

